

元気で使いやすい酒田港検討会議 設置趣旨

酒田港では、国際コンテナ貨物の取り扱いの急増や、外航クルーズ船誘致の機運の高まりなど、取り巻く状況が著しく変化している。

このような中、酒田港への様々な要請に機動的に対応するため、酒田港に係わる国、県、市の実務者が、酒田港の現状、課題、要請等を整理し、取り組みの方向性をとりまとめるため、「元気で使いやすい酒田港検討会議」を設置することとする。

なお、本会議のメンバーでの議論に加え、幅広い関係者の意見をヒアリングにて聴取し、検討に反映していくこととする。

また、検討の過程で得られた「すぐ取り組むべき課題」については、とりまとめを待たず、順次、実行に移していく。